

公共施設等総合管理計画の改訂方針について

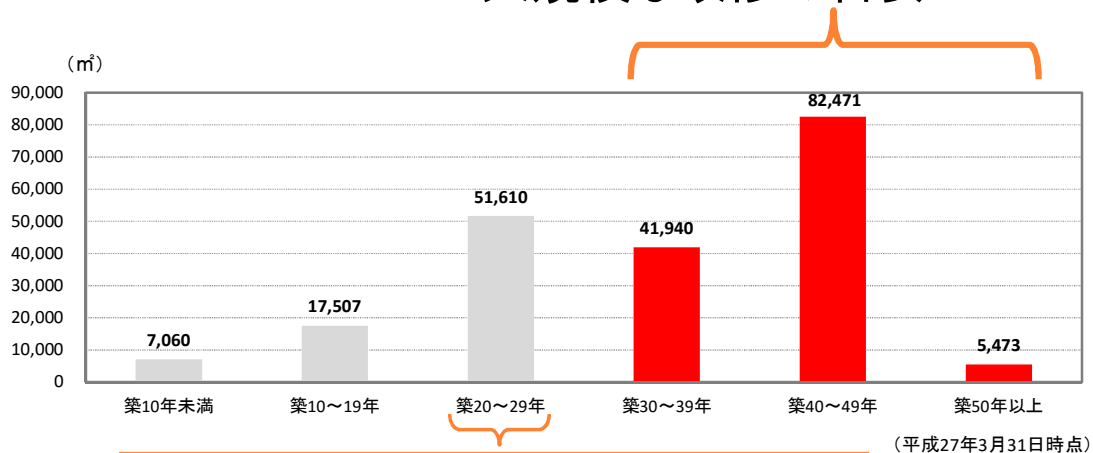
- 1 光市公共施設等総合管理計画とは
- 2 改訂方針
- 3 これまでの主な公共施設マネジメントの取組
- 4 課題
- 5 課題解決にむけて

1 光市公共施設等総合管理計画とは

●光市の公共施設の現状

全体の約63%が建築後30年以上経過

⇒大規模な改修の目安

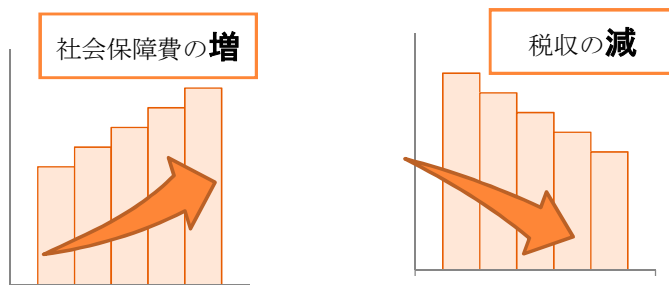


今後、大規模な改修が必要となる可能性がある建物

➡ 建物の改修や建替えに莫大な費用がかかります。

1 光市公共施設等総合管理計画とは

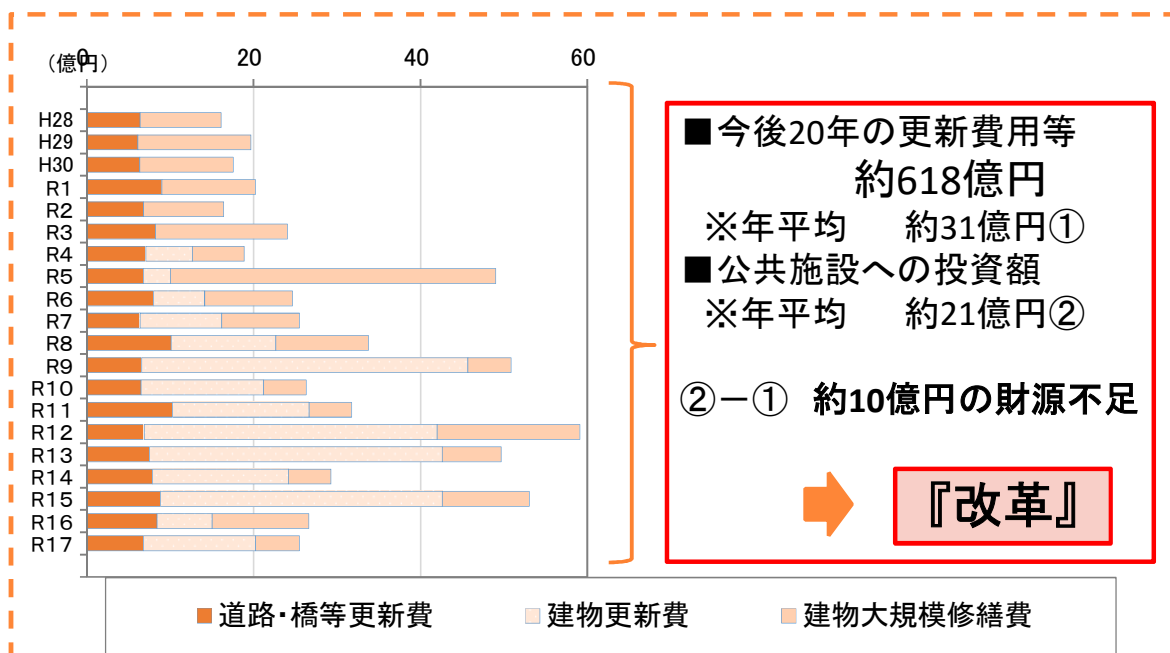
- 人口構造の変化による歳入歳出の変化
⇒『社会保障費の増』『税収の減』



➡ これまでのように、
公共施設の維持や更新にお金をかけていく事はできません。

1 光市公共施設等総合管理計画とは

- 公共施設に対する投資可能額は約10億円不足



➡ 今ある公共施設をこのまま維持していく事は現実的ではない。

1 光市公共施設等総合管理計画とは

●光市公共施設等総合管理計画策定（平成29年3月）

➡ 長期的な視点で、真に必要な公共施設の量と質の最適化を図る。

【計画期間】

平成28年度～令和17年度
（20年間）

【目標】

➡ 公共施設等の建物の
総延床面積（約206,000㎡）を20%
縮減
前期10年：8%縮減
後期10年：12%縮減



2 改訂方針

- 本計画で、計画の前期・後期の中間年に、必要に応じて見直しを行う。
- 国より、令和3年度までに所要の見直しを行うよう通知

➡ 基本目標は維持します。

記載すべき事項

- ・長寿命化の効果額
- ・対策を行う時の財源見込み等
- ➡ ユニバーサルデザイン化の推進方針
- ・過去に行った対策の実績
- ・施設保有量の推移
- ・減価償却率の推移

3 これまでの主な公共施設マネジメントの取組（見込含む）

●これまでの主な取組

手法	該当建物	縮減面積	備考
解体	市営住宅	▲約1,300㎡	亀山住宅、南汐浜住宅等
	勤労青少年ホーム	▲約700㎡	
複合化	大和コミセン (支所・コミセン・図書館)	▲約900㎡	複合前:約2,700㎡ 複合後:約1,800㎡
合計		▲約2,900㎡	

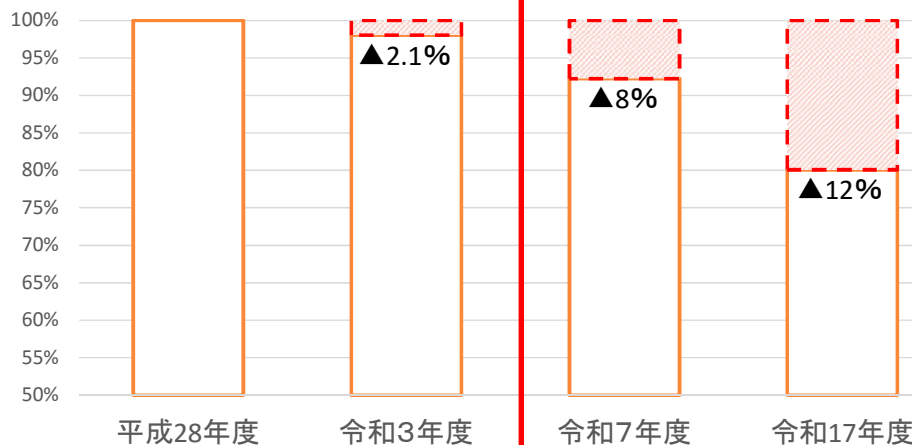
●令和3年度の取組

手法	該当建物	縮減面積	備考
解体	虹川集会所	▲約200㎡	
	市営住宅	▲約400㎡	南汐浜住宅、東戸仲住宅
	幼稚園	▲約600㎡	つるみ・さつき幼稚園
	光市障害者(児)地域支援施設「海浜荘」	▲約500㎡	
複合化	束荷コミセン	-	束荷小学校へ複合化工事完了 令和3年6月1日から供用開始
	塩田コミセン	-	塩田小学校へ
合計		▲約1,700㎡	

3 これまでの主な公共施設マネジメントの取組（見込含む）

(目標値)

	平成28年度	令和3年度	令和7年度	令和17年度
総延床面積	約206,000㎡	約202,000㎡	約190,000㎡	約165,000㎡
縮減面積	-	約▲4,300㎡	約▲16,000㎡	約▲25,000㎡
縮減率	-	約2.1%見込	8%	12%



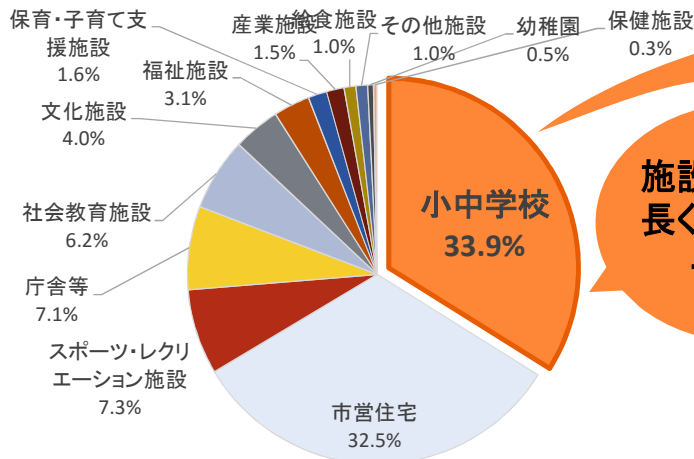
➡ このままでは、縮減目標の達成は困難

4 課題

- 当初計画では想定していなかった施設の建設
- 縮減をするためには、市民との合意形成が必要

【施設類型別延床面積】

※平成27年3月31日現在



【市民アンケート】

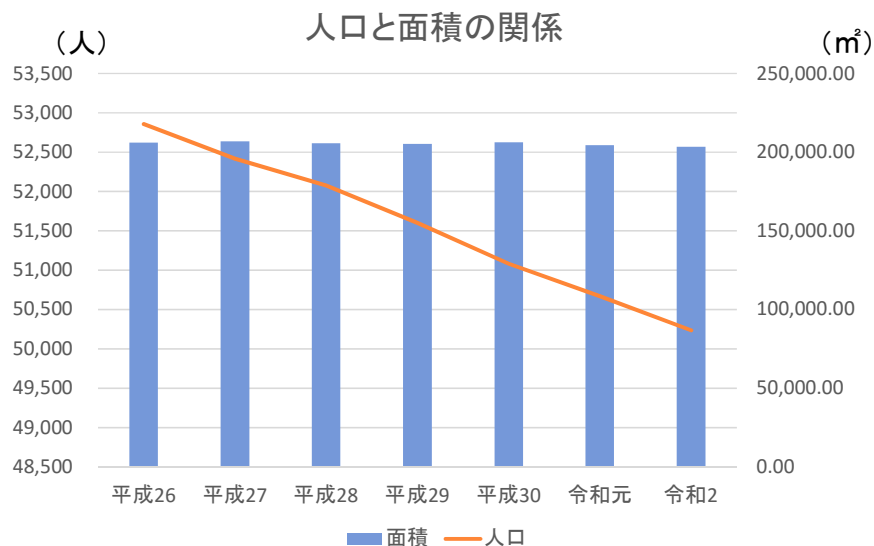
優先的に維持すべき施設
第2位48.1%

施設を補強し長く使用する
71.4%

安心・安全のための施設の建設

量・質の最適化の必要性
80.5%

4 課題



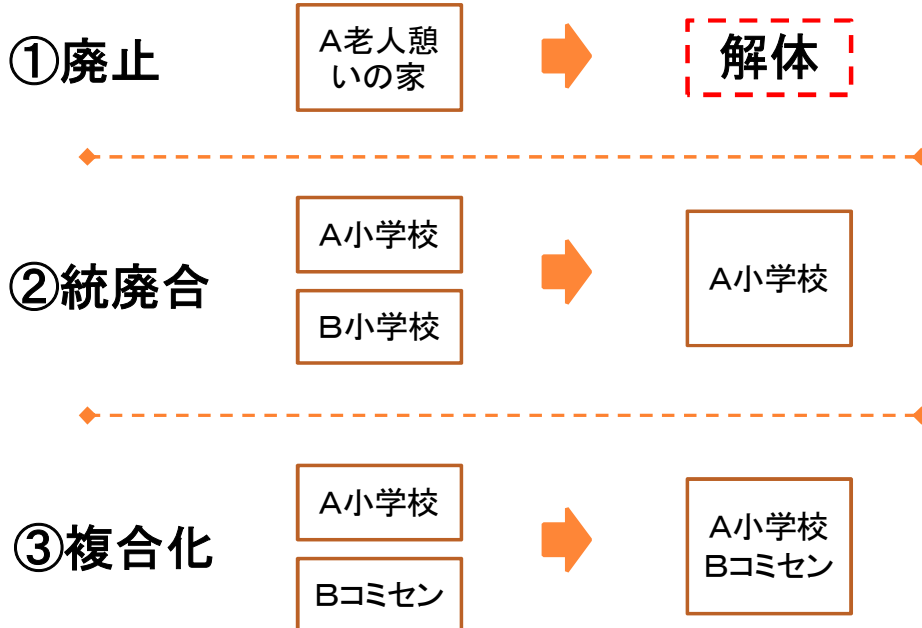
➡ 人口は減少

➡ 建物床面積は横ばい

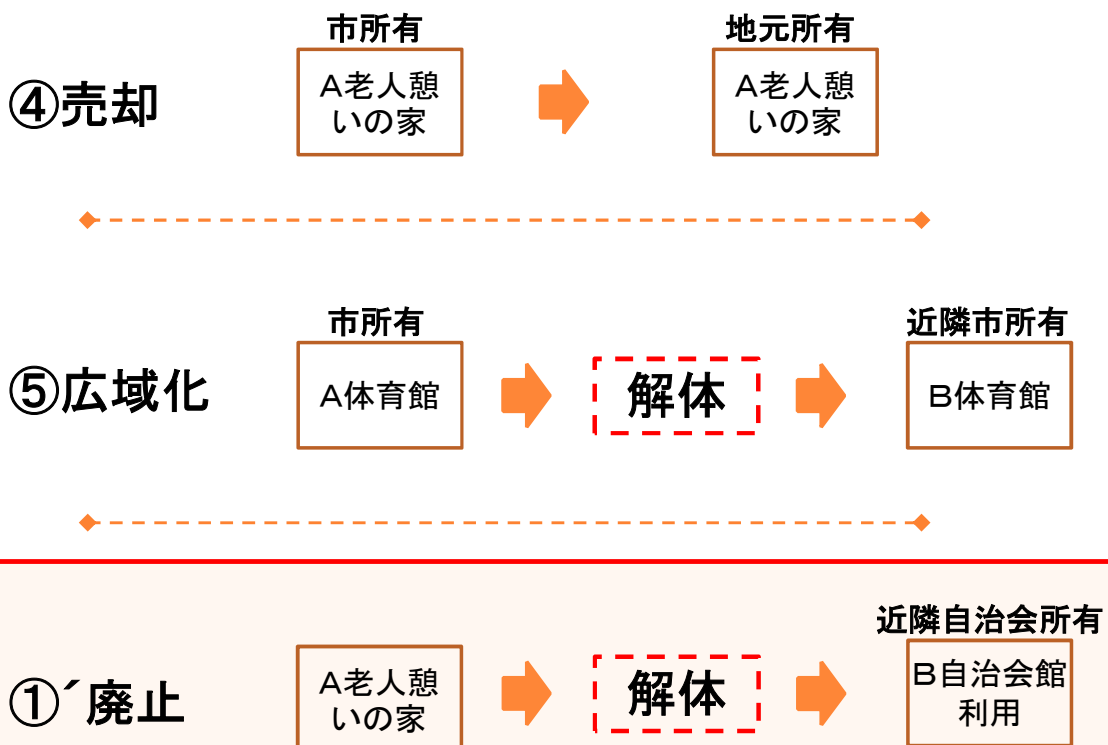
➡ 人口減少に伴う建物の最適化が必要

5 課題解決に向けて

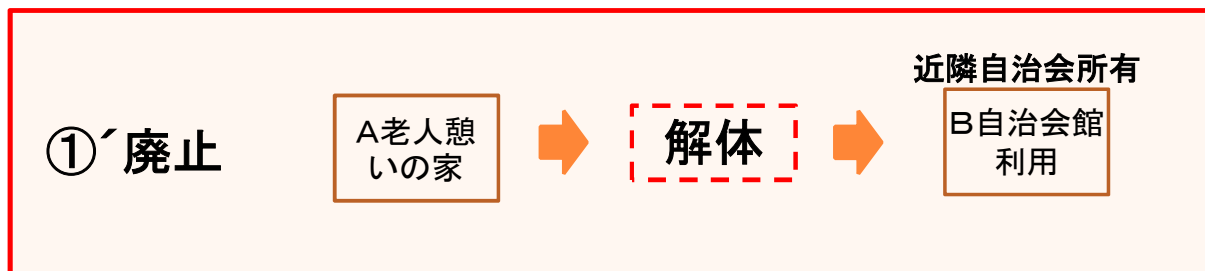
● 例えば



5 課題解決に向けて



5 課題解決に向けて



●例えば

